

「求められる職員像」に関するアンケート調査結果

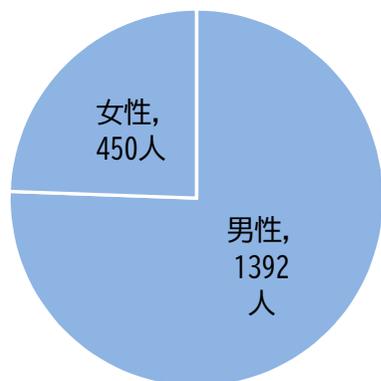
- 調査目的 新たな「人材育成に関する基本方針」の検討に当たり、「求められる職員像」作成の参考とするため
- 調査期間 令和4年9月9日（金）～9月22日（木）
- 調査方法 兵庫県電子申請システムによる調査
- 調査対象 知事部局の職員（他の任命権者に出向している職員を含む）
※臨時的任用職員、会計年度任用職員は除く
- 調査対象数 約6,300人
- 回答数 1,842人（約29.2%）

質問項目

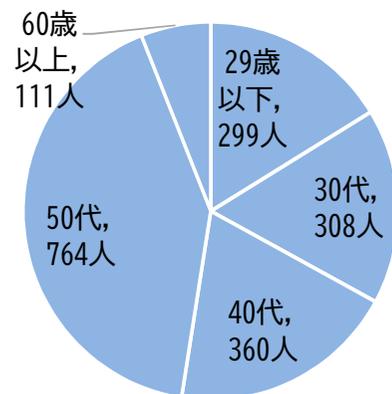
| 質問項目 | |
|------|------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 兵庫県職員はどのような価値観を持って働くべきだと思いますか。 ❖回答例：「失敗を恐れず挑戦する姿勢」「地道に努力を続けるひたむきさ」等 |
| 2 | どのような文化を持った組織であるべきだと思いますか。 ❖回答例：「ともに高め合える文化」「多様性を認め合える文化」等 |
| 3 | どのような人と働きたいと思いますか。 ❖回答例：「協調性の高い人」「リーダーシップを発揮できる人」等 |

1. 回答者の属性

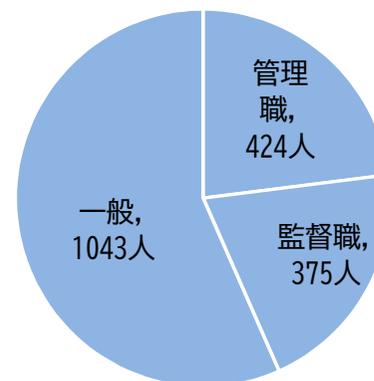
■性別



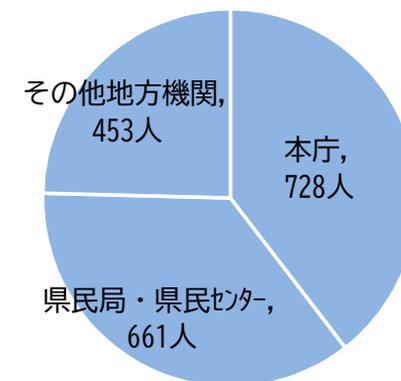
■年齢



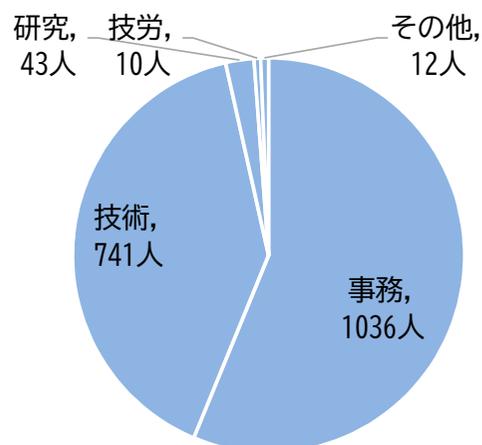
■役職



■勤務場所



■職種



■行政職（技術）の主な内訳

| 職種 | 人数 |
|---------|-----|
| 保健師 | 19 |
| 獣医師（衛生） | 16 |
| 薬剤師 | 25 |
| 児童福祉司 | 10 |
| 心理判定員 | 12 |
| 産業技術職 | 1 |
| 職業訓練指導員 | 11 |
| 農学職 | 127 |
| 獣医師（農林） | 22 |
| 農業土木職 | 47 |

| 職種 | 人数 |
|-------|-----|
| 林学職 | 54 |
| 水産職 | 10 |
| 環境科学職 | 17 |
| 総合土木職 | 223 |
| 建築職 | 55 |
| 機械職 | 17 |
| 電気職 | 25 |
| 技術その他 | 34 |

2. 全体結果

【分析手法】

- ❖ テキストマイニングソフトにより、回答内容の頻出ワードと相関関係を分析
- ❖ 分析結果をグルーピングし、回答の傾向を把握

【グループ1】 県民への貢献

キーワード：県民、意識、目線、考える 等

- 「その仕事が県民のためになるのか？を常に問いながら仕事をする」（40代男性・監督職）
- 「民間ではできない仕事を県民のために行う、という高い意識」（60代男性・管理職）
- 「本当に困っている県民のため、目立たなくとも地道に淡々と業務をこなしていく。」（50代男性・一般）
- 「県に採用される際抱いた、兵庫県で働こうという新鮮な気持ちをいつまでも持ち続ける」（50代男性・管理職）
- 「組織や上司ではなく、県民の方を向いて仕事をする姿勢」（40代女性・一般職）

【グループ2】 多様性と協調性

キーワード：協調、多様、尊重、お互い 等

- 「協調性を持ちチームで働く意識」（20代男性・一般）
- 「職場で困っている人がいれば、一声かけて仕事を手伝うような思いやり」（50代男性・一般）
- 「性別、生き方、働き方など個々で違う価値観の多様性を受け入れて助け合える」（50代男性・一般）
- 「多様化はあるものの、課題に向けては一致団結して立ち向かえる」（50代男性・管理職）
- 「価値観が違って、話し合いができ相互に信頼できる人」（60代男性・監督職）

【グループ3】 柔軟な発想と挑戦

キーワード：挑戦、新しい、柔軟、発想 等

- 「時代にあった新しい発想や価値観を受け入れ、積極的に取り入れる。」（20代女性・一般）
- 「進むだけでなく時には立ち止まったり引き下がったり柔軟に対応できる人」（30代男性・一般）
- 「自分の考えや行動を、状況に合わせて柔軟に修正できる人」（40代男性・監督職）
- 「挑戦に失敗したことも評価し、新たなチャレンジを賞賛する文化」（50代男性・管理職）
- 「リチャレンジが可能な文化」（50代男性・一般）

関連するキーワードのグルーピング

